

青森県

秋季高校野球

最終日

秋季青森県高校野球選手権最終日は23日、弘前市はるか夢球場で決勝と3位決定戦の2試合を行った。秋

光星サヨナラV

決勝

弘前東 0002000000  
光星 0000100000  
5 4  
【評】八学光星は五、六回に1点ずつを挙げ、2点を追う九回、主軸の武岡、近藤、下山の3連打で1点を返した後、原の犠飛で同



【弘前東】八学光星 九回、逆転のホームを踏みニンに出迎えられる八学光星の下山(左)は「はるか夢

執念、集中打で逆転

点さつ(澤波が右前打を)の中前適時打で2点を先放ち、サヨナラで勝利し制。五回にも藤田の2点適に最後まで踏み張り切れない。弘前東は三回、成田優時打などでリードしたが、

最後は澤波決めた

最終回、「諦めるな」の掛け声がベンチから飛び交う中、八学光星は執念と言え粘りの攻撃を見せた。2点差を追い掛ける展開。それまで再三のチャンスで1本が出ず、強打を誇る光星らしくない拙攻が続いていた。九回、先頭の3番武岡龍世が安打で出塁して一気に反撃ムードに続く近藤遼一、下山昂大が連打で1点を加え、原瑞斗の犠飛で同点となった。1死三塁のサヨナラの場面で、打席にはこの日無安打の澤波大和。2球目の内角の球を見送ると、ベンチの仲井宗基監督からけが飛んだ。七

きのうの結果

3位決定戦  
青森山田15-0八戸工  
(5回コールド)  
5回コールド  
八学光星5-4弘前東

チーム引く振る力投、報われず

弘東の主戦澤田力投するも力尽きた。最終回、同点に追い付かれ、弘前東の主戦澤田吉伸が投じた球は左翼線に運ばれた。つかみかけた悲願の「県大会初優勝」が目の前を擦り抜けていった。九回までは流れに乗っていた。それまでも3度の満塁のピンチを迎えるも、バッテリーが配球を工夫して失点を抑えた。光星打線の裏を突いて三振を奪うなどチームを引っ張る投球を続けていた。

Scoreboard table with columns for teams (弘前東, 光星), innings (1-9), and runs, hits, errors (R, H, E). Includes a list of pitchers at the bottom.